

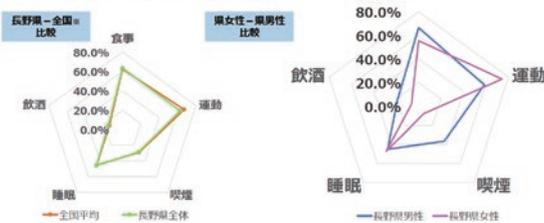


職場アンケート
「ウェルビーイングナビ」集計結果
(一部抜粋)

(協力:東京海上日動火災保険株式会社)
総回答数:3,637名
(男性:2,542名、女性:1,047名、回答なし:48名)

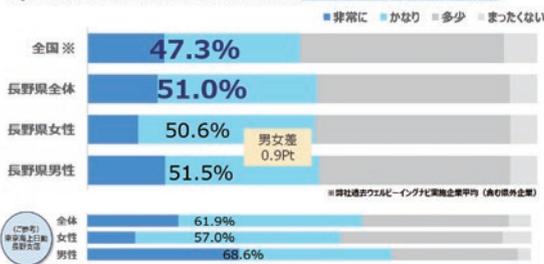
- ・“からだの健康”は、ほぼ全国と同レベル。「運動」については全国より4.2Pt良好。運動習慣が身につけている方が多いと考えられる。
- ・(長野県内の)男女では主な課題に違いがみられており、女性は運動や睡眠に、男性は食事・飲酒・喫煙に課題があるという傾向。

アンケートの結果、「課題あり」に該当した比率



・全国以上に「上司と気軽に話ができる」。

「Q.上司とは、どのくらい気軽に話ができますか」に対する肯定的回答割合 (非常に+かなり)

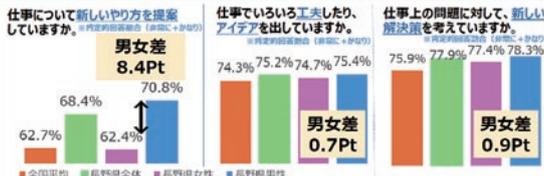


・悩みや不安は男女差あり。女性は「リスティングスキルアップ、転職、子育てなどの自分の生活」、男性は「現在および今後の収入・資産」がトップに。
・一方で「仕事や勤務先の人間関係」は男女共に上位、共通の要因となっている。

「Q.悩みや不安を感じているのはどのようなことについてですか。最も大きな要因を1つ選択してください。」



・これまでのデータには男女差はあまりなかったものの、「仕事について新しいやり方を提案しているか?」との問いに対しては、8.4Ptと大きな差となった。
・多くの方が持っているアイデアや新しい解決策を発信することや、発信しやすい環境作りが求められるのではないかと。



ウェルビーイング共創会議 & アンケート結果

皆さんこんにちは!今号は9月22日に開催した「働くを楽しむウェルビーイング共創会議」の様子をお伝えします。今回は5団体((一社)長野県経営者協会/長野県中小企業団体中央会/(一社)長野県商工会議所連合会/長野県商工会連合会/日本労働組合総連合会長野県連合会)共催で県内に広く呼びかけ、50社120名が集まりました。会に先駆けて実施した県内3,637人の職場アンケートの結果をもとに、「ワクワク働くにはどうしたらいいか?」を大テーマにパネルディスカッション、グループトークと続き盛りだくさんの内容でしたが、知る→聞く→話すの流れがグループトークの盛り上がりにつながり、あっという間の2時間でした。

それぞれの立場からリアルな声が聞けたパネルディスカッション



- 株式会社シーマート 松沢 綾子さん
- 東京海上日動火災保険株式会社 谷 晃浩さん
- 丸山産婦人科医院 渡邊 智子さん
- (一社)長野県商工会議所連合会会長 水野 雅義
- 長野商工会議所副会頭 塚田 まゆり

参加者の声

- * 意見を言っても反映されるしくみがない(聞いてはくれるが...その先につながらない)
- * 事務職のあこがれや目標を持つのが難しい(モデルがほしい)
- * 家庭の問題でキャリアアップに課題があるのは、まだまだ女性が多い



- * 仕事だけでなくどう人生を歩みたいのが夢なども共有することが大事
- * 思っていることは勇気をもってとにかく言ってみる!一人が声をあげたら周りも言いはじめた。チャレンジをあきらめないで
- * 部署を超えて社員同士がかかわる場所、時間をつくりたい
- * 働きたいと思える会社にしたい! しよう!